

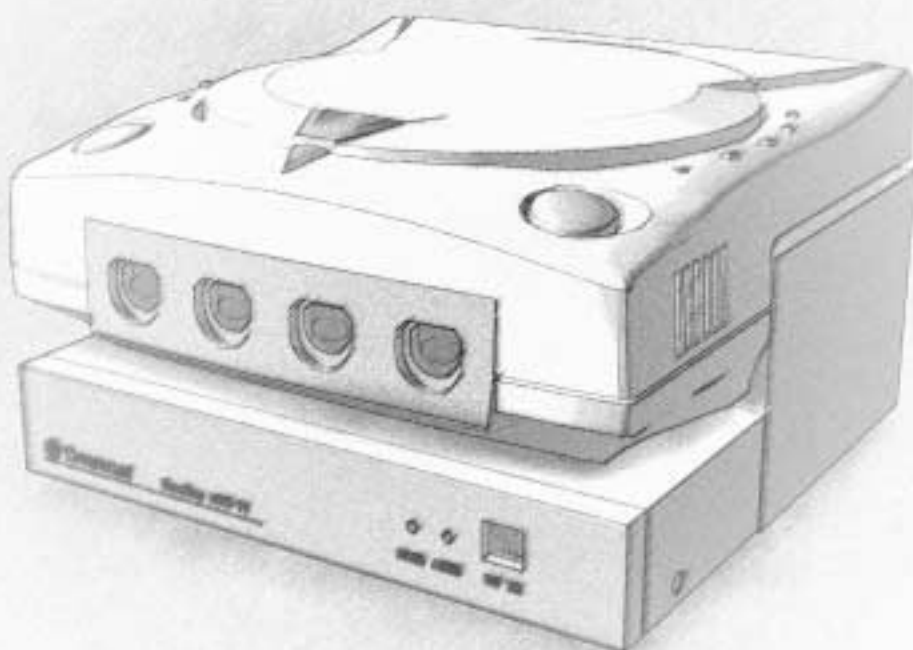


Dreamcast™

HKT-11

Dev.Cas

User's Manual



HKT-11 Dev.Cas 取扱説明書

SEGA CONFIDENTIAL

！安全上のご注意 - 安全にお使いいただくため -

安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示 この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例（下記は絵表示の一例です）



：この絵表示は、注意（危険・警告を含む）が必要な事項です。



：この絵表示は、決しておこなってはならない禁止事項です。



：この絵表示は、必ずおこなっていただく強制事項です。



警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

設置されるとき

100V以外の電源は使用しない。



火災・感電の原因となります。

分解・改造しない、
カバーは絶対に外さない。



分解禁止

火災・感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理が必要と思われるときはお買いあげ販売店にご依頼ください。

本機の内部をのぞき込まない。



内部のレーザー光線を直視すると、
視覚障害を起こすおそれがあります。

本機を正しく設置する。



火災・感電の原因となります。
取扱説明書の記述に従って、本機を正しく設置してください。



警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

ご使用になるとき

電源コードの上に重いものをのせない。



コードに傷が付くと、火災・感電の原因となります。特に、敷物などで覆われたコードに気づかずに重いものをのせたり、コードが本機の下敷きになることのないよう十分にご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。



コードが破損して、火災・感電の原因となります。

内部に指や異物を入れない。



けが・火災・感電の原因となります。特に、お子さまのいるご家庭ではご注意ください。

水に濡らさない。



火災・感電の原因となります。雨天・降雪時や海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

本機の上に水などの入った容器や小さな金属物を置かない。



こぼれたり、中に入ったりすると、火災・感電の原因になります。花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品なども同様です。

雷が鳴り出したら、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。



火災・感電の原因となります。取扱説明書の記述に従って、本機を正しく設置してください。

プラグをコンセントから抜く

使用中に異常が発生とき

煙が出ている、変なおいや音がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。



プラグをコンセントから抜く

異常がおさまるのを確認して販売店に修理をご依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

破損した電源コードを使用しない。



断線・芯線の露出など、電源コードが痛んだら、お買いあげの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。

内部に水などの異物が入った場合は、すぐに本機の電源を切る。



プラグをコンセントから抜く

販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。



プラグをコンセントから抜く

販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。

設置されるとき

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たるような場所にはおかない。



火災・感電の原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所にはおかない。



火災・感電の原因になることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には置かない。



落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

直射日光の当たる場所、温度が高くなる場所に置かない。



窓を閉め切った自動車の中や直射日光の当たる場所など、異常に温度の上がる場所には放置しないでください。火災の原因になることがあります。

本機を水平に設置する。



記録データの破壊の原因になります。取扱説明書の記述に従って、本機を正しく設置してください。

電源コードを熱器具に近づけない。



コードの被膜が溶けて、火災・感電の原因になることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。



感電の原因になることがあります。

電源コードを引っ張らない。



電源コードを抜くときは必ずプラグを持ってください。コードを引っ張ると、電源コードが傷ついて、火災・感電の原因となることがあります。

機器を移動する場合は、電源スイッチを切り、接続されているすべてのコードをはずす。



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

機器を移動する場合は、ディスクをトレイから取り出す。



記録データの破壊の原因になることがあります。

プラグをコンセントから抜く



注意

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。

ご使用になるとき

本機に磁石、ディスプレイなど磁気をもっているものを近づけない。



磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。



火災の原因になることがあります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れについて

定期的に機器内部を点検する。



長いあいだ掃除をせずに、機器の内部にほこりがたまっただまにしておくと、火災や故障の原因となることがあります。

点検および費用については、お買いあげ販売店にご相談ください。

お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜く



感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

本機を薬品や洗剤で拭かない。



表面の塗料が落ちたり、故障の原因になります。

目次

安全上のご注意	2
目次	6
1. はじめに	7
お客様へ	7
取扱上の注意	8
2. 同梱内容	9
3. 各部名称	10
4. 接続図	12
5. 起動方法	13
6. 技術的なお問い合わせは	14



1. はじめに

お客様へ

弊社のハードウェア用アプリケーション開発にご協力いただき、まことにありがとうございます。

「HKT-11 Dev.Cas」(以下Dev.Cas)は、ドリームキャスト実機と接続することで、簡易的な開発器材として利用できます。

Dev.Cas は次のような特徴を持ちます。

- PC や Macintosh と接続することで、連携して動作するアプリケーションの利用が可能
- 標準開発器材 Dev.Box より大幅なローコスト
- ドリームキャスト実機を利用しているため、出力画面が製品イメージとまったく同様

逆に標準開発用器材 Dev.Box に比べ次の点が省略されています。

- Debug アダプタがない
- GD エミュレータがない
- ドリームキャスト実機を利用しているため、各国対応にならない
- リセットボタンがない
- モデムがない(モデムが接続できない)

Dev.Cas をご利用になるには、別途「Dev.Cas 起動ディスク」が必要です。

「Dev.Cas 起動ディスク」は、本パッケージには含まれておりません。

入手方法については、弊社営業担当にお問い合わせください。

Dev.Cas に対応しているアプリケーションは以下のとおりです。

NinjaViewer

PCに接続して利用するグラフィッカー用のツールです。作成したドリームキャスト用モデルデータをモニターに表示するツールです。PCからの簡単な操作で、作成したデータを転送して表示することができます。

SCAT(Sound Creator's Assistant Tools)

Macintosh に接続して利用するサウンドクリエータ用ツール群です。

ドリームキャストで利用できるすべてのサウンドツールを含んでいます。





取り扱い上の注意



この製品には、半導体レーザーが使用されており、取り扱いに注意が必要です。



製品を構成している各ユニットを正規の方法によらず取り扱うことは大変危険ですので、お止めください。



特に Dev.Cas とドリームキャスト本体の分離は、絶対に行わないようにしてください。

分離禁止

設置するときの注意

水平に設置してください。

湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所は避けてください。

直射日光の当たる場所、湿度変化の激しい場所、極端に低温や高温になる場所は避けてください。

ラジオやテレビ等の電波受信機の近くでは、使用しないでください。それらの機器に受信障害をもたらすことがあります。

振動の多い場所は避けてください。

使用するときの注意

動作中には、衝撃を与えないでください。記録不良の原因となります。

寒い場所から暖かい場所へ急に移動したり、室温を急に上げたりしないでください。結露が生じ誤動作の原因となるおそれがあります。

通気孔はふさがないようにください。

本体内部に液体や金属類などの異物が入らないようにしてください。故障の原因となります。

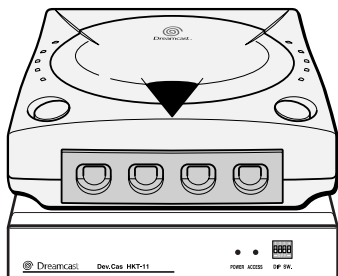
本体の汚れを落とす際、ベンジンやシンナーなどを使用しないでください。柔らかい布でから拭きするか、汚れのひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を布に含ませて拭き取ってください。



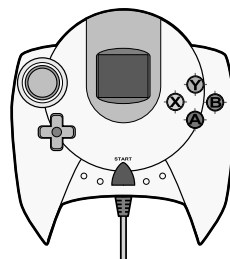
Dreamcast™

2. 同梱内容

Dev.Cas には、次の付属品が同梱されています。



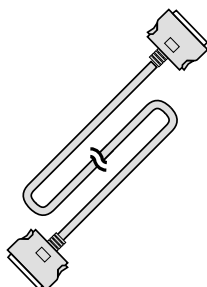
Dev.Cas / ドリームキャスト本体 (モデムユニットを除く)



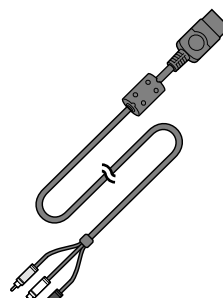
ドリームキャスト・コントローラ



ドリームキャスト電源ケーブル



SCSI2-SCSI2 ケーブル



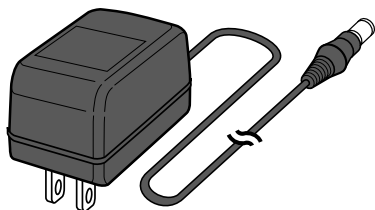
ステレオ AV ケーブル



サウンドツール CD



Dreamcast SDK for Dev.Cas



Dev.Cas 用 AC アダプタ

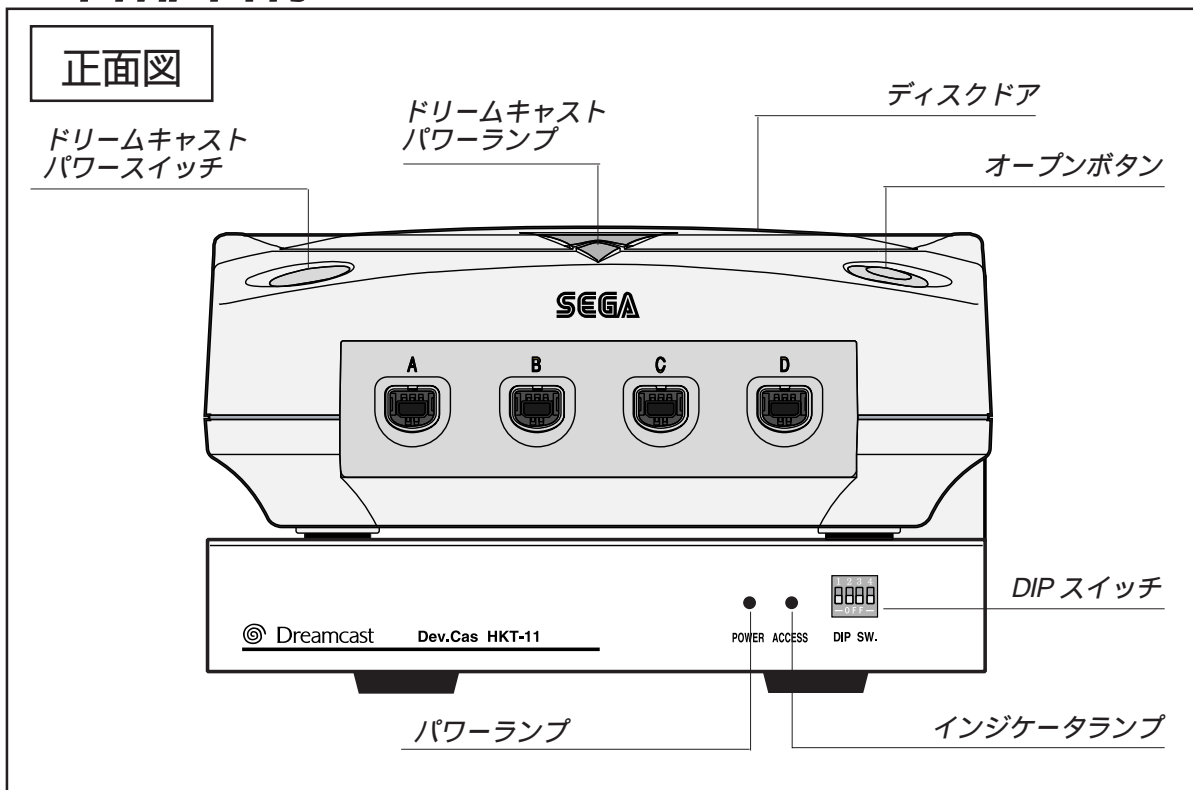


Dev.Cas 取扱説明書 (本書)



Dreamcast™

3. 各部名称



Dev.Cas 正面各部説明

名 称	概 要
パワーランプ	2色発光 LED × 1個 Dev.Cas のみ通電時（スタンバイ）：赤色点灯 通常使用時：黄緑色点灯 Dreamcast のみ通電時は点灯しません。
インジケータランプ	橙色 LED × 1個ソフトウェアで制御 起動時は他のアクセスがあるまで点灯しています。
DIP スイッチ	4 極 × 1 個 各種設定用（詳細は下表参照）

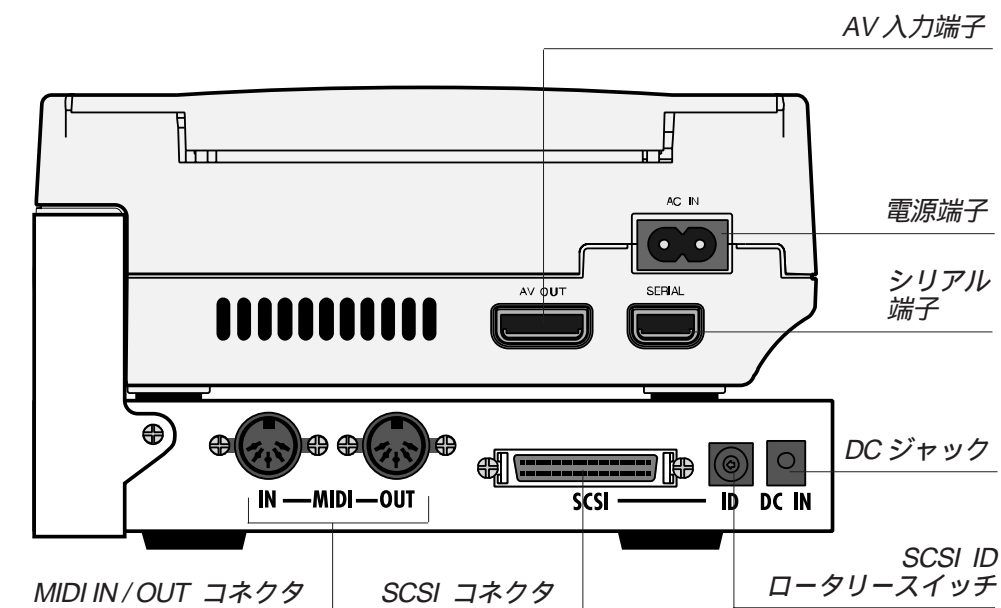
Dev.Cas DIP スイッチ説明

	スイッチ 1	スイッチ 2	スイッチ 3	スイッチ 4
ON	RESERVED	RESERVED	RESERVED	SCSI ターミネータ ON
OFF				SCSI ターミネータ OFF



Dreamcast™

背面図



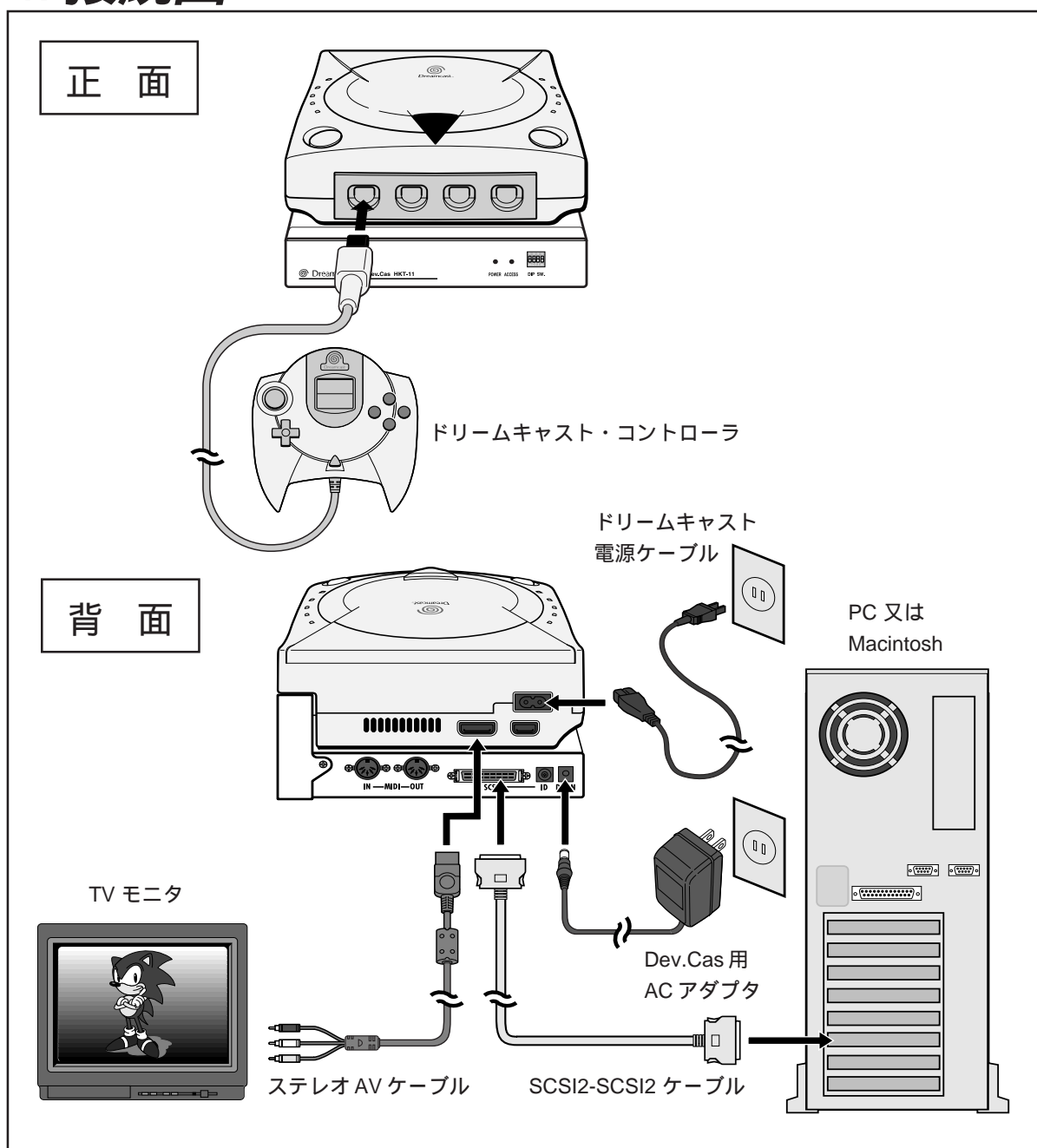
Dev.Cas 背面各部説明

名 称	概 要
MIDI IN/OUT コネクタ	サウンドクリエイター用に MIDI 入出力を用意しています。
SCSI コネクタ	PC または Macintosh に付属の SCSI ケーブルで接続します。
SCSI ID ロータリースイッチ	空いている SCSI ID を割り当ててください。
DC ジャック	付属の DC アダプタを接続してください。



Dreamcast™

4. 接続図



VGA モニターを使う場合は、VGA ボックスが別途必要になります。

サウンドツールを使う場合、必要に応じて MIDI 端子に MIDI 入力 / 出力機器を接続してください。

S 端子での接続には、S 端子ケーブルが別途必要になります。



Dreamcast™

5. 起動方法

HKT-11 Dev.Cas 起動ディスク (HKT-11 Dev.Cas INIT DISC)

「Dev.Cas 起動ディスク」(以下起動ディスク)は、Dev.Cas 専用の起動ディスクです。

ドリームキャスト本体のディスクドアを開け、起動ディスクを挿入して電源を投入すると起動時のロゴ、およびライセンスロゴに続き、つぎのような画面が表示されます。



Dev.Cas 起動画面

バックの色は時間とともに変化します。

PC アプリケーションの起動

Dev.Cas と PC を SCSI ケーブルで接続します。

ドリームキャストのディスクドアを開け、起動ディスクを入れて電源を投入します。

画面に上記の画面が表示されるまで待ちます。

表示された後、PC から SCSI 機器のマウントを行います。

WindowsNT の場合 : PC の再起動が必要です。

Windows95/98 の場合 : コントロールパネルのシステムのプロパティからデバイスマネージャタブの更新ボタンをクリックします。

正常にマウントがされた事を確認します。

以上で、PC 用 Dev.Cas のアプリケーションの実行が可能になります。

Macintosh アプリケーションの起動

Dev.Cas と Macintosh を SCSI ケーブルで接続します。

ドリームキャストのディスクドアを開け、起動ディスクを入れて電源を投入します。

画面に上記の画面が表示されるまで待ちます。

Macintosh から Loader プログラムを実行して SCSI ドライバを送信。

以上で、Macintosh 用 Dev.Cas のアプリケーションの実行が可能になります。



Dreamcast™

6. 技術的なお問い合わせは

株式会社セガ・エンタープライゼス
テクニカルサポートセンターへ

TEL:03-5736-7355 / FAX:03-5736-7357 / e_mail:dreamcast@sft.sega.co.jp

また、以下の Web ページ DTS(Dreamcast developer's Technical Support web)では
最新の情報を載せています。

<http://dts.sega.co.jp>

この Web ページを閲覧するために必要なアカウントとパスワードは、ご契約と同時に登録
手続きされているはずです。手続きされていない場合は弊社営業担当までご連絡ください。

このアカウントは会社単位で発行させていただいております。業務上、他の会社に Web
ページを閲覧させたい場合は別途契約等が必要です。



Dreamcast™





HKT-11 Dev.Cas 取扱説明書

初版 v1.0, September 1999

SEGA、Dreamcast は(株)セガ・エンタープライゼスの商標です。 © SEGA ENTERPRISES., LTD.1999

お問い合わせ先

1999.9

〒144-0043 東京都大田区羽田 1 - 2 - 1 2

株式会社セガ・エンタープライゼス テクニカルサポートセンター

TEL:03-5736-7355 / FAX:03-5736-7357 / e_mail:dreamcast@sft.sega.co.jp